

Curiosity to Creativity

好奇心を働かせ創造性を発揮する

Challenge to Change

変化を楽しむチャレンジ精神



YAMANASHI GAKUIN UNIVERSITY

# COLLEGE SPORT CENTER

YAMANASHI GAKUIN UNIVERSITY

## COLLEGE SPORT CENTER

山梨学院大学カレッジスポーツセンター

〒400-8575 甲府市酒折2-4-5  
TEL.055-224-1280  
<https://www.ygu.ac.jp/sport/>



最新情報及び各クラブの詳細はカレッジスポーツセンターHPをご覧ください。



うた  
勇者の詩 Vol.12  
SOUL OF CHAMPION



## 山梨学院大学で、未来を切り拓け ——世界に羽ばたくリーダーを育てる

山梨学院大学は、「広い国際的視野を持ち、実践的な知識と技能を備え、創造力と行動力を発揮して、理想の未来を創る人材を育成する」という教育理念のもと、学生一人ひとりが持つ無限の可能性を引き出し、社会に貢献できる人材の育成に力を注いでいます。

本学は、大学スポーツにおいて数多くの成果を上げ、アスリートの競技力強化と育成の最前線に立ち続けています。しかし、私たちが追い求めるのは単なる「勝利」にとどまりません。学問とスポーツ、そして国際的な挑戦を融合させ、チームワーク、リーダーシップ、自己管理能力を育み、卒業後も社会で活躍し続ける真のリーダーを育成しています。山梨学院大学カレッジスポーツセンター（CSC）は、学生が大学で培った力を社会で活かし、世界の舞台上で活躍する人材へと成長することを全力で支援しています。

スポーツは、競技を超えて人間の可能性を限界まで引き出す最高の教育手段です。本学では国内外のトップクラスの指導者とともに、選手一人ひとりの能力を最大限に引き出し、競技レベルを高めています。またスポーツ科学部との連携により、最新のスポーツ科学やフィジカル・メンタルトレーニング、栄養学、リハビリシステムを活用し、選手のパフォーマンスを一層向上させる環境を提供しています。

現在、23の強化育成クラブが登録され、それぞれが日本国内でトップレベルの実力を誇ります。多くの卒業生がプロ選手やオリンピック選手として活躍しており、これらの成果は山梨学院大学がアスリート育成の最前線を走り続けている証です。

「スポーツで鍛えた肉体と精神に知性が加わったとき、人は真に無敵になる」という言葉通り、私たちは学問とスポーツの両立を支援し、学生が国内外で通用する専門性を身につける環境を提供しています。学生はこれらの経験を活かし、スポーツマネジメントや国際スポーツビジネス、スポーツ医学、教育など、多様なキャリアを選択。本学の卒業生は、スポーツ界だけでなく、ビジネス、法律、医療、教育などさまざまな分野で活躍しています。

どんな困難にも屈しない強い精神力、自ら道を切り拓く行動力、仲間と共に成長する協調性、これらの力こそが卒業後の人生を豊かにし、社会に革新をもたらす原動力となります。

さあ、山梨学院大学で、皆さん自身の伝説を共に創り上げましょう！



スポーツ振興担当副学長  
カレッジスポーツセンター長  
教授  
**幸野 邦男**  
Vice President of Athletics  
General Manager, College Sport Center  
Professor  
Kunio KONO

### Executive Staff



センター長補佐 寺本 祐治  
顧問 下田 正二郎  
顧問 高田 裕司  
参与 横森 巧

### Administration



人見 正二郎  
富永 秀樹  
両角 瞳美  
望月 絵理香

### Academic Support



白鳥 匡宏  
小澤 美和子  
吉田 佳太

## カレッジスポーツセンターの CORE VALUE



### PIERCE — 突破 —

**Pride** —プライド

山梨学院大学の一員であることを誇りに思うこと

**Integrity** —誠実さ／高潔さ

誠実かつ高潔な態度・姿勢を育むこと

**Experience** —経験

好奇心をもって多様な経験を積み、研鑽すること

**Respect** —尊重

関係するすべてを尊重すること

**Challenge** —挑戦

創造・変革のために常に勇気をもって挑戦すること

**Excellence** —卓越

卓越した（人間）力を目指すこと

### High Performance

- ・アスレチックトレーニング
- ・コンディショニング
- ・メンタルマネジメント
- ・情報分析
- ・医科学サポート
- ・スポーツ栄養サポート
- ・ファシリティマネジメント

### Career Support

- ・学修支援
- ・キャリア支援
- ・ライフスキルプログラム
- ・各種資格取得支援
- ・就職支援
- ・生活支援

YAMANASHI GAKUIN UNIVERSITY  
**COLLEGE  
SPORT  
CENTER**

### Sports Promotion

- ・地域におけるシンボル
- ・スポーツ振興
- ・地域貢献
- ・ジュニア世代育成
- ・地域連携
- ・企業連携

## VISION

山梨学院大学カレッジスポーツセンターは、スポーツ強化指定選手の**競技力向上を推進し**、それを通じて社会で活躍できるたくましい**人間力を育成**する拠点となることを目指しています。また、地域におけるスポーツのシンボルとなりスポーツ振興による地域貢献に寄与するとともに、**スポーツのプロモーション**と各競技のジュニア世代育成を支援します。

## MISSION

全強化育成クラブが  
**大学日本一を目指して挑戦する**

## GALAXIES — 山梨学院大学強化育成クラブ

本学の強化育成クラブは「山梨学院大学 GALAXIES (ギャラクシーズ)」という名称で活動を展開しています。「GALAXIES」は「銀河」を意味し、個々の輝くアスリートを星として、才能豊かなアスリートたち全体を壮大な銀河に例えたものです。2026年、準強化クラブとしてチアダンス部も加わり、現在16競技23クラブで約1,400名のアスリートたちが活動しています。

	強化指定年		強化指定年
レスリング部	1977年	硬式野球部	2005年
スケート部〔男子〕	1977年	テニス部〔女子〕	2006年
スケート部〔女子〕	1987年	バスケットボール部〔女子〕	2008年
ラグビー部	1978年	バスケットボール部〔男子〕	2014年
陸上競技部〔長距離／競歩〕	1985年	ソフトボール部〔女子〕	2008年
陸上競技部〔一般種目〕	2016年	サッカー部〔男子〕	2009年
ホッケー部〔女子〕	1994年	サッカー部〔女子〕	2014年
ホッケー部〔男子〕	2001年	空手道部	2009年
柔道部〔男子〕	1996年	ゴルフ部	2015年
柔道部〔女子〕	2000年	バレーボール部〔女子〕	2016年
水泳部〔女子〕	1999年	バレーボール部〔男子〕	2018年
水泳部〔男子〕	2001年	チアダンス部 ※準強化	2026年

## 学習支援室/S.S.A. (Study Support for Athletes)

学習支援室 (S.S.A.) では、専門スタッフがクラブ指導者、教員、関連部局と連携し、アスリート学生への学習支援を行っています (2003年設置)。履修登録、課題提出、試験対策など、学業上の相談を常時受け付け、不安の解消と安心・自信の醸成をサポートします。各学年終了時に一定の単位を満たさない学生には競技活動に制限を課し、専門部局およびS.S.A.による学習支援プログラム (面談・修学指導) の受講を義務付けています。学業と競技の両立を通じて、持続的な成長を支援しています。



## Life Skill Program

本プログラムでは、学部教育では扱われにくい、学生アスリートに求められる専門的な知識や技能を提供しています。カレッジスポーツセンターのビジョンである「競技力向上の推進」と「社会で活躍できるたくましい人間力の育成」の実現を目的とし、実践的な学びを通じて競技とキャリア形成の両面を支援しています。「負傷予防と身体の仕組みを知る」「パブリックスピーキング」「スポーツ栄養実践」「女性アスリートの医学」「アスリート経験を生かした就職活動」などを展開しています。



## Scholarship

本学では、優秀な学生アスリートの競技活動を支援するため、独自のスカラシップ制度を設けています。スポーツ強化指定選手制度に基づき、特別強化指定選手には学費減免を適用。さらに、全国大会優勝者などを対象とする「スポーツ奨学金」も整備し、競技成績に応じた支援を通じて、学生アスリートの挑戦と成長を後押ししています。



## Sport Science

キャンパス内に設置されているISS SPORT SCIENCE LABでは、各種サポート (メンタルサポート、女性アスリートサポート、フィジカルトレーニングサポートなど) を受けることができます。同施設内には、鍼灸院・整骨院 (エヌディレクション) もあり、治療やリハビリが可能です。さらに、スポーツ科学部棟にある低酸素ルームを備えたトレーニング実習室、動作分析機器が設置されている医科学系実習室、スポーツ生化学実習室、情報分析実習室などの施設を活用し、生理・生化学、体力、バイオメカニクス等の科学的なサポートが受けられます。



SPORT SCIENCE LAB



スポーツ科学部棟外観



# アスリート食堂

2025年9月、キャンパス内に新食堂棟「ターコイズブルー」が開設されました。2Fフロアには、強化育成クラブの選手を対象に朝食と夕食を提供する「アスリート食堂」が設置され、専門の栄養士がアスリートの栄養面を考慮した特別メニューを提供しています。日々の練習環境だけでなく、栄養面からもアスリートを支援する環境が整っています。



1Fは中国スタッフによる本格的な中国料理を提供



窓が大きく、明るく開放的な空間



ソファ席、円卓席などがあり、多目的な利用が可能



A食: 夕食の例

## A食 [男子アスリートを想定]

筋量・体重の維持が必要な競技の選手や男子アスリートを想定し、栄養価とボリュームを両立。調理法等の工夫により、高エネルギーのミールプランを実現しました。

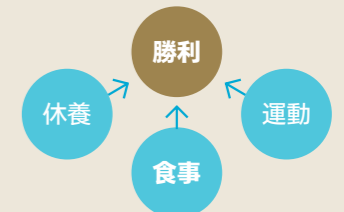
## B食 [女子アスリートを想定]

日々のトレーニングを支える“基本の食事”でありながら、女子アスリートに特に重要な微量栄養素 (鉄分) をしっかり補えるミールプランです。

## 食とスポーツ

練習を重ねるのも、戦術を練るのも、すべては自分の身体あってこそ。そして、その身体をつくらせているのが、日々の食事です。食事トレーニングの一部と捉え、「勝つための食事」を意識することが、パフォーマンス向上への第一歩。競技特性に応じた栄養素をしっかりと補い、目的に合ったミールプランで、勝てる身体づくりをサポートしています。

勝利を目指すための3要素





# Highlights



「第44回全日本大学ホッケー王座決定戦」9年ぶり7回目の優勝  
「第47回全日本学生ホッケー選手権大会」6年ぶり10回目の優勝

「高円宮杯2025ホッケー日本リーグ さくらリーグ」3位  
「2025関東学生ホッケーリーグ」62季連続62回目の優勝(323連勝中)



第34回全日本大学女子サッカー選手権大会  
**WINNERS**  
2026/1/6 Tue AJINOMOTO FIELD NISHIGAOKA

「第34回全日本大学女子サッカー選手権大会」2年ぶり2度目の優勝  
「第31回関東女子サッカーリーグ」1部&2部W優勝



卒業後WEリーグやなでしこリーグで活躍する選手多数



「第98回日本学生氷上競技選手権大会 ショートトラック競技」学校対抗男子総合2位・女子総合2位  
「第98回日本学生氷上競技選手権大会 スピードスケート競技」女子1500m、女子3000m 飯田明音選手 優勝  
「第32回全日本スピードスケート距離別選手権」女子5000m 飯田明音選手 3位



「第51回内閣総理大臣杯全日本大学レスリング選手権大会」総合優勝 ※団体戦2年連続2冠  
「2025 U20レスリング世界選手権大会」内田玲児選手 準優勝  
「2025東日本学生レスリングリーグ戦」2年連続11回目の優勝



「第44回全日本大学ホッケー王座決定戦」準優勝  
「第74回全日本学生ホッケー選手権大会」3位



「2025年関東大学テニスリーグ」2部優勝&1部昇格  
「2025年全日本学生テニス選手権大会」長谷川美愛選手 シングルス3位



「第101回関東大学バスケットボールリーグ戦」2部優勝&1部昇格

## 2026年、チアダンス部を創部!



CSC HP / チアダンス部



チアダンス部 Instagram



監督 荒井 葉月

チアダンスは競技として自分たちが試合に出るだけでなく、他の部の応援や学校行事でパフォーマンスできることが魅力です。また、明朗さ・芯の強さ・柔軟さなど、チアリーダー特有の高度な人間力を身につけることができます。今年始動する部活なので、やることすべてが初めてです。部員同士のコミュニケーションを大切にしながら部の基盤をつくり、国内の主要大会への参加を目標にしています。

### 年間スケジュール

- 7月 CHEER DANCE COMPETITION in Summer 関東
- 8月 強化合宿
- 9月 全日本チアダンス選手権大会 予選
- 10月 学園祭
- 11月 全日本チアダンス選手権大会 決勝
- 1月 箱根駅伝応援  
USA Regionals (予選)
- 3月 USA Nationals (決勝)

## 陸上競技部(長距離) 株式会社サンリオとスポンサー契約を締結



激励社行会 ハローキティも応援に駆け付けてくれました!  
© 2026 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. CB260614



箱根駅伝 ハローキティを胸に、共に箱根路を走り抜けました!





# Intercollege Champions

強化育成クラブの共通の目標は「大学日本一」。  
全国レベルの大会での団体戦優勝回数はすでに100回を超え、個人でも多くの選手が達成しています。



## 1982

スケート部

全日本学生ショートトラック選手権大会／男子初優勝  
(2025年まで19回総合優勝)

1990年 全日本学生ショートトラック選手権大会／女子初優勝(2025年まで16回総合優勝)  
2001年 日本学生氷上競技選手権大会／大学対抗総合初優勝(2025年まで9回総合優勝)



## 2006

柔道部(女子)

全日本学生柔道優勝大会／初優勝  
(2025年まで9回優勝)

2014年 全日本学生柔道体重別団体優勝大会／初優勝  
(2025年まで2回優勝)



## 2007

空手道部

全日本大学空手道選手権大会／  
男子団体形 初優勝

2009年 全日本大学空手道選手権大会／  
女子団体形 初優勝



## 1991

陸上競技部  
〔長距離〕

出雲全日本大学選抜駅伝競走／初優勝  
(2025年まで6回優勝)

1992年 東京箱根間往復駅伝競走／初優勝  
(2025年まで3回優勝)



## 1998

ホッケー部(女子)

全日本大学ホッケー王座決定戦／初優勝  
(2025年まで7回優勝)

2006年 全日本学生ホッケー選手権大会／初優勝  
(2025年まで10回優勝)



## 2006

ホッケー部(男子)

全日本大学ホッケー王座決定戦／初優勝

2010年 高円宮杯ホッケー日本リーグ／初優勝  
全日本学生ホッケー選手権大会／初優勝  
(2025年まで7回優勝)



## 2009

水泳部

日本学生選手権水泳競技大会／女子総合初優勝  
(2025年まで2回優勝)

## 2023

サッカー部(女子)

全日本大学女子サッカー選手権大会／初優勝  
(2025年まで2回優勝)



## 1999

レスリング部

全日本学生レスリング王座決定戦／初優勝  
内閣総理大臣杯全日本大学レスリング選手権大会／初優勝  
(2025年まで8回優勝)

2000年 東日本学生レスリングリーグ戦／初優勝(2025年まで11回優勝)  
2008年 文部科学大臣杯全日本大学グレコローマン選手権大会／初優勝  
(2025年まで2回優勝)



## 2024

ソフトボール部(女子)

文部科学大臣杯全日本大学女子ソフトボール  
選手権大会／初優勝



# Olympians

山梨学院大学の強化育成クラブは、オリンピックや国際競技大会にも多くの選手・役員を派遣しています。1992年のバルセロナオリンピックを皮切りに、夏冬18大会連続で選手・役員を送り出してきました。

## オリンピック出場選手

氏名	卒業年	出場大会
大橋 正教	1987	1992年バルセロナオリンピックレスリング
野々村 孝	1991	1992年バルセロナオリンピックレスリング 1996年アトランタオリンピックレスリング
今井 英人	1997	1994年リレハンメル冬季オリンピックショートトラック
佐藤 由佳 (旧姓：三森)	1994	1996年アトランタオリンピック競歩
林 幸 (旧姓：小澤)	1999	1998年長野冬季オリンピックショートトラック
今井 裕介	2000	1998年長野冬季オリンピックスピードスケート 2002年ソルトレイク冬季オリンピックスピードスケート 2006年トリノ冬季オリンピックスピードスケート
篠原 祐剛	2001	1998年長野冬季オリンピックショートトラック 2002年ソルトレイク冬季オリンピックショートトラック
柳澤 哲	1993	2000年シドニーオリンピック競歩
萩原 智子	大学2003 大学院2005	2000年シドニーオリンピック競泳
逸見 佳代	2002	2002年ソルトレイク冬季オリンピックエアリアル 2006年トリノ冬季オリンピックエアリアル
宮崎 奈美	1999	2004年アテネオリンピックホッケー
小幡 邦彦	2003	2004年アテネオリンピックレスリング
藤尾 香織 (旧姓：千葉)	2003	2004年アテネオリンピックホッケー 2008年北京オリンピックホッケー 2012年ロンドンオリンピックホッケー
高橋 友喜子 (旧姓：長田)	2004	2004年アテネオリンピック競泳
尾方 剛	1996	2008年北京オリンピックマラソン
大崎 悟史	1999	2008年北京オリンピックマラソン
及川 佑	2003	2006年トリノ冬季オリンピックスピードスケート 2010年バンクーバー冬季オリンピックスピードスケート 2014年ソチ冬季オリンピックスピードスケート
有野 美治	2003	2006年トリノ冬季オリンピックショートトラック
藤本 貴大	2007	2006年トリノ冬季オリンピックショートトラック 2010年バンクーバー冬季オリンピックショートトラック
吉川 由華	2006	2008年北京オリンピックホッケー
佐藤 ゆか (旧姓：加藤)	2009	2008年北京オリンピック競泳 2012年ロンドンオリンピック競泳
吉澤 純平	2007	2010年バンクーバー冬季オリンピックショートトラック
名取 英理	2008	2010年バンクーバー冬季オリンピックスピードスケート
加藤 和	2013	2012年ロンドンオリンピック競泳
鈴木 聡美	2013	2012年ロンドンオリンピック競泳 2016年里オデジャネイロオリンピック競泳 2024年パリオリンピック競泳
村上 藍	2007	2012年ロンドンオリンピックホッケー

ロンドンオリンピックでは本学初となるメダリストを輩出し、2021年の東京オリンピック2020では金メダリスト2名、2024年パリオリンピックでは金メダリスト1名を輩出しています。

氏名	卒業年	出場大会
藤澤 勇	2010	2012年ロンドンオリンピック競歩 2016年里オデジャネイロオリンピック競歩
浅野 祥代	2010	2012年ロンドンオリンピックホッケー 2016年里オデジャネイロオリンピックホッケー 2021年東京オリンピック2020ホッケー
佐藤 雅子	2010	2012年ロンドンオリンピックホッケー
三橋 亜記	2012	2012年ロンドンオリンピックホッケー 2016年里オデジャネイロオリンピックホッケー 2021年東京オリンピック2020ホッケー
田中 泉樹	2015	2012年ロンドンオリンピックホッケー
河村 元美	2018	2016年里オデジャネイロオリンピックホッケー
中島 史恵	2009	2016年里オデジャネイロオリンピックホッケー
山部 佳苗	2013	2016年里オデジャネイロオリンピック柔道
連 珍鈴	2014	2016年里オデジャネイロオリンピック柔道 2021年東京オリンピック2020柔道 2024年パリオリンピック柔道
後藤 輝也	2014	2016年里オデジャネイロオリンピック7人制ラグビー
江原 騎士	2016	2016年里オデジャネイロオリンピック競泳
郷 亜里砂	2010	2018年平昌冬季オリンピックスピードスケート 2022年北京冬季オリンピックスピードスケート
北里 謙治	2012	2021年東京オリンピック2020ホッケー
濱田 尚里	2013	2021年東京オリンピック2020柔道
村田 和麻	2014	2021年東京オリンピック2020ホッケー
山田 明季	2015	2021年東京オリンピック2020ホッケー
タシ・リムティアコ	2017	2021年東京オリンピック2020競泳 2024年パリオリンピック競泳
高橋 侑希	2016	2021年東京オリンピック2020レスリング
山崎 晃嗣	2018	2021年東京オリンピック2020ホッケー
乙黒 圭祐	2019	2021年東京オリンピック2020レスリング
尾本 桜子	2020	2021年東京オリンピック2020ホッケー 2024年パリオリンピックホッケー
田中 花歩	2020	2021年東京オリンピック2020ホッケー
乙黒 拓斗	2021	2021年東京オリンピック2020レスリング
金 知秀	2023	2021年東京オリンピック2020柔道 2024年パリオリンピック柔道
出口 クリスタ	2018	2024年パリオリンピック柔道
新添 左季	2019	2024年パリオリンピック柔道
田中 彩樹	2021	2024年パリオリンピックホッケー
鈴木 美結	2021	2024年パリオリンピックホッケー
出口 ケリー	2021	2024年パリオリンピック柔道
平河 悠	2023	2024年パリオリンピックサッカー

## PARIS 2024 Medalists



出口 クリスタ 2018 / 法学部卒業  
柔道女子57kg級 金メダル [カナダ代表]



新添 左季 2019 / 法学部卒業  
柔道混合団体 銀メダル



金 知秀 2023 / スポーツ科学部卒業  
柔道混合団体 銅メダル [韓国代表]

## TOKYO 2020 Medalists



濱田 尚里 2013 / 経営情報学部卒業  
柔道女子78kg級 金メダル



乙黒 拓斗 2021 / 法学部卒業  
レスリングフリースタイル65kg級 金メダル

## Rio 2016 Medalists



山部 佳苗 2013 / 法学部卒業  
柔道女子78kg級 銅メダル



江原 騎士 2016 / 法学部卒業  
競泳男子800mリレー 銅メダル

## London 2012 Medalists



鈴木 聡美 2013 / 経営情報学部卒業  
競泳女子100m平泳ぎ 銅メダル  
競泳女子200m平泳ぎ 銀メダル  
競泳女子400mメドレーリレー 銅メダル



佐藤 ゆか (旧姓：加藤) 2009 / 商学部卒業  
競泳女子400mメドレーリレー 銅メダル

## 山梨学院大学強化育成クラブ オリンピック出場選手

80人

(延べ人数 / OB・OG含む。2026年4月現在)

レスリング 7人

スケート 17人

陸上競技 6人

ホッケー 25人

水泳 11人

スキー 2人

7人制ラグビー 1人

柔道 10人

サッカー 1人



CSC HP  
レスリング部



レスリング部  
Instagram



CSC HP  
スケート部



スケート部  
Instagram

GALAXIES

# レスリング部

GALAXIES

# スケート部

**Slogan**》トップはトップを知る／常に一流であれ

強化指定 | 1977年



監督 | 小幡 邦彦

「常に一流であれ」をスローガンに、個人の能力を最大限引き出すための“自主性を重視した指導”を実践しています。近年ではオリンピック王者や世界王者、メダリストを多数輩出しており、日本一はもちろんのこと、世界でも活躍できる学生の育成が目標です。充実した練習施設や各階級トップクラスの学生・OBがそろっているので、上をめざす学生には間違いなく最高の環境だと思います。



主将 | 勝目 大翔 スポーツ科学部4年

日本一・世界一をめざす実力者が集まるレスリング部。日本一のチームとしての自覚を全員がもち、高い向上心を胸に日々の練習に取り組んでいます。個人戦では全日本選手権やインカレで優勝すること、団体戦では一昨年、昨年に引き続き、3年連続で団体2冠を達成することが目標です。互いに尊重し合いながら切磋琢磨し、チーム全体が成長できる環境下で将来につながる力を養えると考えています。

指導者 [部長] 下田 正二郎 [コーチ] 高橋 侑希 [顧問] 高田 裕司

部の施設 レスリング場/樹徳館 → p.32-33 ①

## Schedule 年間スケジュール

4月	アジアレスリング選手権 JOCジュニアオリンピックカップ
5月	明治杯全日本選抜レスリング選手権
6月	東日本学生レスリングリーグ戦
7月	東日本学生レスリング選手権 U20レスリングアジア選手権
8月	全日本学生レスリング選手権
9月	U20レスリング世界選手権
10月	全日本大学グレコローマン選手権 U23レスリング世界選手権 レスリング世界選手権
11月	内閣総理大臣杯全日本大学レスリング選手権 東日本学生レスリング選手権/秋季
12月	天皇杯全日本レスリング選手権

## Point クラブのアピールポイント

本学レスリング部は、五輪金メダリスト・世界選手権金メダリストを輩出している学生界のトップチームです。

最大の強みは、世界を知る指導陣による最先端の指導にあります。特に男子フリースタイルでは無類の強さを誇り、数多くの大学タイトルを獲得しています。

また、世界トップクラスの選手と日常的に切磋琢磨できる国内屈指のハイレベルな練習環境と充実したトレーニング施設が次世代のメダリストを生み出す土壌となっています。



**Slogan**》For The Victory

強化指定 | 1977年(男子)・1987年(女子)

ショート部門



監督 | 篠原 祐剛

「速い選手をつくるのではなく、強い人間を育てる」が指導理念です。個々の持つ力を引き出し、どんな困難にも打ち勝てる粘り強い人間を育てたいと考えています。



主将 | 並木 碧飛 経営学部4年

自分の課題に集中でき、質の高い練習を体現できる環境です。レベルに関わらず、一人ひとりの挑戦を全員で応援し合い、部全体の能力向上をめざしています。

指導者 [部長] 成澤 寛 [顧問] 川上 隆史

部の施設 トレーニングルーム (Annex) → p.32-33 ②

## Schedule 年間スケジュール

8月	スピード部門 八戸夏季強化合宿・ショート部門 小瀬夏季強化合宿
9月	スピード部門 八戸秋季強化合宿
10月	全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権 ユニバーシティゲームズショートトラック日本代表選手選考競技会 日本学生氷上競技選手権大会ショートトラック競技 全日本スピードスケート距離別選手権/ジュニア部門
11月	全日本選抜スピードスケート競技会 全日本選抜ショートトラック選手権大会
12月	全日本学生スピードスケート距離別選手権大会 山梨県スピードスケート距離別選手権大会 全日本スピードスケート選手権大会
1月	日本学生氷上競技選手権大会スピードスケート競技 国民スポーツ冬季大会
2月	Mウェーブスピードスケート競技会
3月	ジャパントロフィーショートトラック選手権大会

スピード部門



監督 | 大林 昌仁

これまでの競技成績は関係ありません。スケートが好き、続けたいという熱い気持ちがあるだけで強くも速くもなれ、トップ選手に近づけると思っています。



主将 | 細井 勇大 法学部4年

スピードスケートは個人種目ですが、チーム内では学年や立場に関係なく互いに支え合い、協力しながら活動しています。一人ひとりが安心して成長できる環境です。

指導者 [部長] 成澤 寛 [顧問] 川上 隆史

部の施設 トレーニングルーム (Annex) → p.32-33 ②

## Schedule 年間スケジュール

## Point クラブのアピールポイント

本学スケート部は、1994年リレハンメルオリンピックへの日本代表選手選出を皮切りに、速べ17名の選手を輩出しています。冬季アジア大会、ユニバーシティゲームズ、ワールドカップなどにも多数の選手を輩出し日々、世界大会を視野に活動しているチームです。

また、日本学生氷上競技選手権大会においてショートトラック部門では男子は19回、女子は16回の総合優勝を果たしており、スピードスケート部門では女子が9回の総合優勝を果たしている強豪校です。

富士山に見える山梨で高い目標を掲げ、頂をめざしましょう。





GALAXIES

# ラグビー部



CSC HP  
ラグビー部



ラグビー部  
Instagram

## Slogan》なにくそ

強化指定 | 1978年



監督 | 梶原 宏之

部の哲学は「感動を与えるチーム」です。人間力向上と競技力向上の両輪をバランスよく、極限まで追い求めていくことを指導方針としています。「日々仲間と自分を大事にすることができる人づくり」を念頭に置き、最終的にめざすのは大学日本一。全員が心をつなぐ一体感を持つ、すなわち“ONE TEAM”となるための最も基本となる考え方・価値観を身につけることを目標に掲げています。



主務 | 三浦 慶仁 スポーツ科学部4年

全国各地から集まった個性豊かな部員に加え、世界各国からの留学生も在籍するラグビー部。年次や国籍の垣根を越えて距離が近く、多様性にあふれています。私たちがめざすのは、結果だけでなく「感動を与えるチーム」です。選手・スタッフ全員が同じ目標に向かって進み、最高の仲間と恵まれた環境の中で革命に挑戦しながら、支えてくださるすべての人への感謝の気持ちをプレーで返していきます。

指導者 [部長] 杉村 聡 [ヘッドコーチ] 松村 径 [コーチ] 加瀬 隆之、日下 唯志、幅野 悠介、渡邊 徹 [S&Cコーチ] 新田 博昭、松本 隼希 [トレーナー] 吉田 慧、有野 僚

部の施設 和戸ラグビー場→p.32-33

## Schedule 年間スケジュール

4月	関東大学ラグビーフットボール連盟 SEVEN A SIDE大会
4~7月	春季オープン戦
8月	夏季強化合宿
9~12月	関東大学ラグビーリーグ戦 関東大学ラグビージュニア選手権 関東学生クラブラグビーフットボール選手権大会 秋季オープン戦

## Point クラブのアピールポイント

- 過去の試合結果  
2020 '21 '23 関東学生クラブ選手権優勝 / 東西学生クラブ対抗試合 日本一  
第39回関東大学ラグビーフットボール連盟 SEVEN A SIDE大会 2025 Consolation 優勝  
第76回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会 優勝 日本一
- プロや実業団への輩出状況  
15人制日本代表や7人制日本代表、7人制学生日本代表を輩出。その他、リーグワンやトップイースト所属チームへ多くの選手を輩出しています。
- カテゴリー分けによる練習や試合  
充実した環境で、強化練習や試合を実施しています。強化試合や公式戦が各カテゴリーにあり、多くの選手が活躍できる場があります。



GALAXIES

# 陸上競技部 長距離



CSC HP  
陸上競技部 長距離



陸上競技部 長距離  
Instagram

## Slogan》甲斐青覇 ~富士の麓から頂へ~

強化指定 | 1985年



駅伝監督 | 大崎 悟史

箱根駅伝から世界の舞台へステップアップする選手の育成に力を入れ、卒業後はオリンピックなどの世界レベルの戦いに挑む選手になってほしいと願っています。競技、勉学、寮生活を通じ、コミュニケーション能力や思いやり、自ら取り組む姿勢などの人間力を磨いてもらいたいです。最終目標は箱根駅伝での優勝。常に一つ高い所へ向かい、年々上昇するやりがいのあるチームをめざしています。



主将 | 田原 匠真 経営学部4年

最大の目標は箱根駅伝シード権獲得です。その目標を実現するためにどうすればよいかを自分で考え、動ける選手が増えてきており、チーム全体として強い集団になりつつあります。駅伝という大きな舞台に向け、いろいろと制限のある厳しい中での学生生活となりますが、それらの苦難を乗り越えて走りきった瞬間や自己ベストが出た時は、他では味わうことのできないほどの充実感があります。

指導者 [部長・監督] 麻場 一徳 [コーチ] 竹ノ内 佳樹、阿部 竜巳

部の施設 川田『未来の森』運動公園 陸上競技場→p.32-33

## Schedule 年間スケジュール

5月	秩父宮賜杯 全日本大学駅伝対校選手権予選会 関東学生陸上競技対校選手権
8~9月	強化1次合宿(車山) 強化2次合宿(菅平) 強化3次合宿(河口湖) 天皇賜盃 日本学生陸上競技対校選手権
10月	東京箱根間往復大学駅伝競走予選会
11月	秩父宮賜杯 全日本大学駅伝対校選手権
1月	東京箱根間往復大学駅伝競走

## Point クラブのアピールポイント

- 箱根駅伝から国際舞台へ羽ばたく選手を育ててきた、充実したトレーニング環境
- トップダウンではなく、選手とスタッフが対話しながら進めるチーム運営
- 学年の壁を越えて、チームの目標達成に向けて必要なことを話し合える風通しのよいチーム
- 一人一人の能力や可能性を最大限引き出す“自主性を重視した指導”





GALAXIES

# 陸上競技部 一般種目



CSC HP  
陸上競技部 一般種目



陸上競技部 一般種目  
Instagram

## Slogan 《蒼志一声》

強化指定 | 2016年



| 部長・監督 | 麻場 一徳

学生の夢や目標を叶えるために、陸上競技のパフォーマンスの向上はもちろんのこと、社会人として世の中に貢献できる素養を育てていきたいと考えています。専門性の高い指導者が指導に当たり種目ごとの各グループに分かれて日々の練習に取り組んでいますが、全員が関わり合い、チーム運営をするのも特徴です。「全員参加」「全員自己新」をモットーに、主体的で充実した活動をめざします。



| 主将 | 森 真人 法学部4年

チームでは“当たり前”の目標を明確に設定し、部員全員で共有しています。“当たり前”を徹底することで競技力の向上だけでなく、チーム運営に対する意識改革や、部員一人ひとりの考え・状況を正しく把握でき、全員が同じ方向を向いて活動できる環境づくりにつながります。今年のチームスローガンは「蒼志一声」。個がチームを支え、チームが個を押し上げ、より高いステージで戦い続けます。

指導者 [コーチ] 苅山 靖 (跳躍)、野澤 啓佑 (短距離・ハードル)、太田 和希 (短距離)  
[コンディショニングコーチ] 土橋 めぐみ

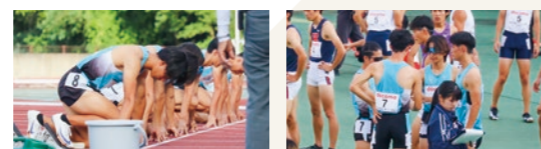
部の施設 川田『未来の森』運動公園 陸上競技場→p.32-33 ④

## Schedule 年間スケジュール

4月	日本学生陸上競技個人選手権
4~9月	日本グランプリシリーズ(グレード1)(グレード2)
5月	関東学生陸上競技対校選手権
6月	日本陸上競技選手権
9月	天皇賜盃 日本学生陸上競技対校選手権 関東学生新人陸上競技選手権
10月	U20日本陸上競技選手権 日本陸上競技選手権大会・リレー競技
3月	春季選抜合宿

## Point クラブのアピールポイント

- ・日本代表選手  
齊藤 莉奈 2017年 日中韓3カ国対抗 4×100mR  
田中 陽夏莉 2019年 日中韓3カ国対抗 100mH  
青野 朱李 2022年 ユニバーシティーゲームズ 200m
- ・全国大会優勝者  
田中 陽夏莉 2018年 日本インカレ 100mH  
比嘉 和希 2018年 日本学生個人選手権 400mH  
青野 朱李 2022年 日本インカレ 100m、200m(大会新)
- ・男子主要大会入賞者(直近3年間)  
入月 誠ノ介 2025年 日本インカレ 400m 6位  
大久保 直樹 2024年 日本インカレ 走幅跳 3位  
宮崎 光 2024年 U20日本選手権 三段跳 4位 他



GALAXIES

# 陸上競技部 競歩



CSC HP  
陸上競技部 競歩



陸上競技部 競歩  
Instagram

## Slogan 《歴史を作る一步を踏み出せ》

強化指定 | 1985年



| 競歩監督 | 柳澤 哲

「コーチ」の語源はCoach(馬車)で、人を目的地まで運ぶ道具という意味です。つまり、コーチは選手とともに目的地へ向かう伴走者。挑戦・成功・失敗をくり返す選手たちに、学生生活で起きるさまざまな課題に対する「コーチとしての答え」を与えるだけでなく、選手に合わせた考え・実践・検証を養う指導をめざしています。部としては、大会での優勝、複数人入賞が目標です。



| 主将 | 中島 佑之 スポーツ科学部4年

夏はトラックレース、冬はロードレースと、競歩種目にはシーズンオフがありませんが、忍耐力や精神力を身につけることができると感じています。月一のミーティングでは一人ひとりが自己の振り返りと目標設定を行い、共有する時間を設けることで、チーム全体で競技力を高めています。また、元日本記録保持者の監督のもとで指導を受けられることも当部の最大の魅力です。人生の財産になります。

指導者 [部長・監督] 麻場 一徳

部の施設 川田『未来の森』運動公園 陸上競技場→p.32-33 ④

## Schedule 年間スケジュール

4月	日本学生陸上競技個人選手権 10000m競歩
5月	関東学生陸上競技対校選手権 10000m競歩
9月	天皇賜盃 日本学生陸上競技対校選手権 5000m競歩 関東学生新人陸上競技選手権 10000m競歩
10月	全日本競歩高畠大会 ハーフマラソン競歩
1月	元旦競歩大会 20km競歩
2月	日本陸上競技選手権 ハーフマラソン競歩

## Point クラブのアピールポイント

- 2024年 関東インカレ 優勝
- 2024年 日本インカレ 4位
- 2024年 関東新人 優勝・5~8位入賞と5名が入賞  
新体制になり、特定の選手だけが活躍するのではなく、多くの選手が入賞を果たしています。  
試合だけでなく、「自炊講習会」を定期的開催し、選手の自己管理能力向上にも力を入れています。





CSC HP / ホッケー部 女子



ホッケー部 女子 Instagram



CSC HP / ホッケー部 男子



ホッケー部 男子 Instagram

# ホッケー部 女子

Slogan 《MERGE

強化指定 | 1994年



監督 | ジョン・シアン

選手と指導者が常に意見を出し合いながらトレーニングを行っているので、非常に濃いホッケー活動ができるクラブです。ピッチ内の自己鍛錬とチームワーク、ピッチ外の自己成長とクラブワークのバランスをとりながら、チャンピオンチームとして常に変化・チャレンジを続けていきます。ホッケーを通して自己を確立し、クラブ及び寮生活を通して主体性・協調性・社会性を身につけることが目標です。



主将 | 矢壁 乃音 経営学部4年

学年関係なくコミュニケーションがとれ、明るく元気で楽しい部活です。一方で、練習では「勝ちたい」という気持ちを互いに高め合いながら真剣に取り組んでいます。昨年度は全日本大学ホッケー王座と秋のインカレで優勝。今年度は王座、インカレともに連覇をめざします。また、日本最高峰のホッケー日本リーグにも参加し、社会人相手にプレーでもメンタルでも負けず、優勝することが目標です。

指導者 [部長・総監督] 寺本 祐治 [コーチ] 三澤 孝康

部の施設 ホッケースタジアム→p.32-33 ⑤

## Schedule 年間スケジュール

4~5月	関東学生ホッケー春季リーグ・女子1部
5~11月	高円宮杯ホッケー日本リーグ(さくらリーグ)
6月	全日本大学ホッケー王座決定戦(東西交流戦)
9~10月	関東学生ホッケー秋季リーグ・女子1部
11月	全日本学生ホッケー選手権大会 全日本女子ホッケー選手権大会

## Point クラブのアピールポイント

私たちのクラブは、大学王座・インカレ・春季・秋季関東リーグすべてで優勝を重ね、関東リーグでは323連勝という圧倒的な成績を誇ります。国内トップレベルの競技環境の中で、個々の技術力だけでなく、チームとしての組織力や勝負強さを磨いてきました。2025年には海外遠征も実施し、国際的な視点と経験を獲得。高い目標に挑み続ける姿勢と伝統が、私たちの最大の強みです。



# ホッケー部 男子

Slogan 《Our New Era

強化指定 | 2001年



監督 | 山堀 貴彦

私の指導理念は、競技力向上の基盤となる人間力の育成を重視することです。競技を通じて規律・責任感・協調性を養うとともに、練習や試合での目的を明確にし、物事を論理的に考え、判断できる力を高めます。日々の練習から高い基準を設定し、戦術理解と個々の技術力、判断力の向上を図るため、本気でホッケーに向き合い、自分自身を成長させたい学生にとって大きく飛躍できる場所です。



主将 | 折笠 幸喜 スポーツ科学部4年

当部は個性的な部員が多く、プレースタイルはもちろん、プライベートでもユニークな選手がたくさんいます。しかし、試合になると目つきが変わり、雰囲気が一変するところが魅力です。「日本一」を目標に日々のトレーニングに励んでいるため、選手同士で言い争いになることもあります。それは「勝ちたい」という気持ちの表れ。時に熱く、時に楽しく、全員で喜怒哀楽を感じられる部活です。

指導者 [部長・総監督] 寺本 祐治 [コーチ] 三澤 孝康

部の施設 ホッケースタジアム→p.32-33 ⑤

## Schedule 年間スケジュール

4~6月	関東学生ホッケー春季リーグ・男子1部
4~12月	高円宮杯ホッケー日本リーグD1(サムライリーグ1部)
6月	全日本大学ホッケー王座決定戦(東西交流戦)
9~11月	関東学生ホッケー秋季リーグ・男子1部
11月	全日本学生ホッケー選手権大会 全日本男子ホッケー選手権大会

## Point クラブのアピールポイント

本学ホッケー部は、全日本学生ホッケー選手権大会において優勝7回の実績を持つ強豪チームです。充実した専用グラウンドと最新設備を備えた練習環境、快適な学生寮、栄養管理されたアスリート食堂など、競技に専念できる理想的な条件が揃っています。さらに、技能向上とグローバルな視野を養うため、定期的に海外遠征を実施。国際舞台での経験を積むことができます。また、在学中に公認ホッケーコーチ3の受験資格を取得可能で、競技者としてだけでなく、将来指導者としての道も開けます。全国トップレベルの環境で、あなたの可能性を最大限に引き出しましょう。





# 柔道部 男子



CSC HP / 柔道部 男子



柔道部 男子 Instagram

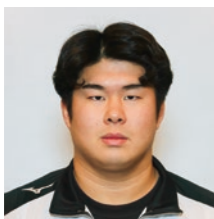
Slogan 《一機一瞬起行(いっきいっしゅんきこう)

強化指定 | 1996年



監督 | 西田 泰悟

日本一の富士山が見える自然豊かな山梨県で、柔道に集中できるところが当部の魅力です。練習の雰囲気もよく、全国で上位に入賞している高校生が集まり、急成長しているチームです。自身の経験から、大学では高校時代の結果は関係なく、一生懸命努力を続けられる選手が目標を達成できると感じています。4年間の活動を通じて、本学の教育目標である「たくましく生きる力」を養っていきます。



主将 | 坂口 稜 法学部4年

全国各地から意識の高い柔道家が集まり、日々の稽古から私生活まで切磋琢磨できる環境です。そのため、競技面だけでなく人間的な成長が図れます。チームスローガンは「雷雨決行」。どのような困難な状況でも歩みを止めず、目標に向かって突き進むという意味が込められています。日本一という目標に向かって努力できる仲間同士、互いに支え合い、常に高みをめざして活動しているチームです。

指導者 [部長] 小山 勝弘 [総監督] 西田 孝宏 [コーチ] 井上 潤哉

部の施設 柔道場/樹徳館→p.32-33

## Schedule 年間スケジュール

5月	関東ジュニア柔道体重別選手権(山梨県予選) 関東学生柔道優勝大会(男子1部・7人制)
6月	全日本学生柔道優勝大会(7人制)
7月	関東ジュニア柔道体重別選手権
8月	関東学生柔道体重別選手権 富士見高原部内全体合宿
9月	全日本ジュニア柔道体重別選手権
10月	全日本学生柔道体重別選手権 全日本学生柔道体重別団体優勝大会
11月	講道館杯全日本柔道体重別選手権
2月	全日本学生柔道Winter Challenge Tournament

## Point クラブのアピールポイント

2025年度の団体戦は全日本学生柔道優勝大会と全日本学生柔道体重別団体優勝大会においてベスト8に入賞しました。また、全日本ジュニア柔道体重別選手権大会において、本学では史上初となる3階級で決勝戦に進出し、優勝者1名、準優勝者2名、3位入賞1名と計4名がメダルを獲得する飛躍の年となりました。  
60kg級 2位 藤本 旺晟  
81kg級 優勝 山科 啓容  
90kg級 3位 津本 隼牙  
100kg級 2位 北原 想大



# 柔道部 女子



CSC HP / 柔道部 女子



柔道部 女子 Instagram

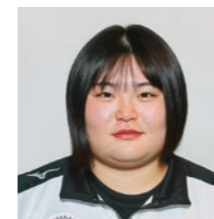
Slogan 《一機一瞬起行(いっきいっしゅんきこう)

強化指定 | 2000年



監督・総監督 | 西田 孝宏

競技者一人ひとりが持つ力を最大限に発揮させ、目標達成に導くのが指導者の役目だと考えています。この考えのもと、日々の練習、礼儀・マナー、生活、学業においても、意識を高くもつよう指導しています。目下の目標は、団体戦での優勝回数を伸ばすこと。個人戦での全日本学生チャンピオン輩出、さらにはオリンピックや世界選手権でのメダル獲得など、目標は常に高く掲げています。



主将 | 山本 海蘭 法学部4年

練習中は妥協を許さず、全員が本気で日本一をめざしています。一方で、普段は明るく和気あいあいとしており、オンでもオフでも互いに高め合える雰囲気があります。先生方は部員の可能性を信じ、熱意をもって親身に指導してくださるため、競技力だけでなく人間力も向上できて、もっともっとチャレンジしたくなる環境です。今年のチームスローガンは「超戦」とし、自分の限界を超えて戦い抜きます。

指導者 [部長] 小山 勝弘 [コーチ] 関根 健寿、新添 左季

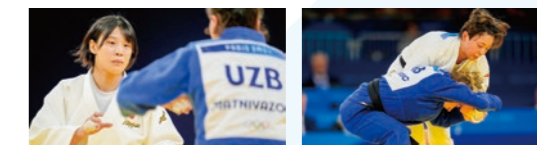
部の施設 柔道場/樹徳館→p.32-33

## Schedule 年間スケジュール

5月	関東ジュニア柔道体重別選手権(山梨県予選) 関東学生柔道優勝大会(女子1部・5人制)
6月	全日本学生柔道優勝大会(5人制)
7月	関東ジュニア柔道体重別選手権
8月	関東学生柔道体重別選手権
9月	全日本ジュニア柔道体重別選手権
10月	全日本学生柔道体重別選手権 全日本学生柔道体重別団体優勝大会
11月	講道館杯全日本柔道体重別選手権
12月	全日本学生柔道YAWARA Challenge Tournament IKAI Christmas CUP全日本学生柔道男女混合団体大会

## Point クラブのアピールポイント

・全日本学生柔道優勝大会(団体戦)では2006年の初優勝を皮切りに、現在までに9回の最多優勝回数を誇ります。  
・世界選手権覇者は4名、オリンピックは延べ人数10(うちメダリスト4)名、全日本学生覇者は延べ26名輩出しています。  
・卒業生の主な就職(進路)先実績  
警察官、刑務官、自衛隊、自衛隊体育学校、教員、日本生命、JR東日本、JR九州、コマツ、ヤックス、北関東総合警備、中央大学法科大学院、国立カセサート大学大学院(タイ)など。  
・海外選手の受け入れを積極的に行うことで、国際交流を通して異文化や様々な価値観を理解し尊重することができるようになり、国際的な視点で物事を考える能力を養います。





GALAXIES

# 水泳部



CSC HP 水泳部



水泳部 インスタグラム

GALAXIES

# 硬式野球部



CSC HP 硬式野球部



硬式野球部 インスタグラム

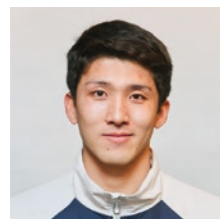
## Slogan 》可能性はここから生まれる

強化指定 | 1999年(女子)・2001年(男子)



監督 | 神田 忠彦

学生の可能性を信じ、世界をめざす指導を心がけています。競技だけでなく、社会の中で生きていくための考え方・捉え方などについてできる限りアドバイスすることを大事にし、人間力の形成を手助けすることに努めています。苦手なことやできないことにも逃げずに取り組み、継続的に挑戦することにより多くを学べ、真のスポーツマンであり社会に貢献できる人間になると考えます。



男子主将 | 井山 海 法学部4年

日本トップレベルの知識と指導力をもつ指導者のもとで練習できることに加え、国内外の第一線で活躍してきたOB・OGの方と同じプールで泳げるのが本学水泳部の強みです。日々、自分の限界に向き合い続ける中で身につく継続力や責任感は、競技を離れた後の人生にも必ず生きてきます。結果だけでなく成長の過程も重視し、部員全員が競技面、人間面の両方で成長できるチームづくりをめざします。

指導者 [部長] 幸野 邦男 [コーチ] 小島 毅、谷川 誠 [スタッフ] 小宮山 文太

部の施設 シドニー記念水泳場 → p.32-33 ㊦

## Schedule 年間スケジュール

6月	日本選手権水泳競技大会
8月	関東学生選手権水泳競技大会 日本学生選手権強化合宿
9月	日本学生選手権水泳競技大会【競泳】
10月	日本学生選手権水泳競技大会【OWS】 日本選手権(25m)水泳競技大会
12月	ジャパンオープン 関東学生選手権(25m)水泳競技大会
2月	日本選手権強化合宿 コナミオープン水泳競技大会
3月	日本選手権強化合宿

## Point クラブのアピールポイント

・チームについて  
シドニー五輪以降7大会連続、延べ11名のオリンピック代表選手を育成しています。当初大学に練習施設がなかったため、公共施設等を借りて練習を行い、オリンピック選手を輩出したことは、練習環境が不十分でも工夫次第で世界で戦えることを実証しています。この環境下でロンドン五輪において鈴木聡美選手は3つのメダルを獲得し、さらに33歳(日本競泳史上最年長)でパリ大会に出場し、200m平泳ぎで4位に入賞しました。

・監督メッセージ  
特別な環境は求めない。地元から世界へ挑むのが我々のやり方。合宿等で環境を変えずとも今ある環境を受け入れコツコツ練習を積み重ねることができれば結果は自ずとついてくる。



## Slogan 》AGGRESSIVE BASEBALL 挑戦

強化指定 | 2005年



監督 | 藤本 茂喜

高い意識と活気ある雰囲気の中で切磋琢磨し、文武両道を実践できるチームです。人工芝の最新設備と充実した練習環境、選手の成長を支えるスタッフがそろっています。主将を中心にチームをまとめ、投手を中心とした守備力を重視しつつ、攻めの気持ちを常にもつ「AGGRESSIVE BASEBALL」を掲げ日本一へ。野球を通じて自立心を身につけ、人間力を高めて社会に出る準備をすることをめざします。



主将 | 乙黒 颯斗 経営学部4年

グラウンド、サブグラウンド、室内練習場があり、大好きな野球に打ち込める環境が整っています。全学年を通して仲が良く、オンオフをしっかりと分けながら目標に向かって全力で取り組めるチームです。部員数が多い中でも学年関係なく意見が言い合え、それぞれ個性を出していくことによって、個人のスキルアップを図っています。練習の中で自分の課題を見つけ、向上していけるのも魅力です。

指導者 [部長] 齋藤 雅代 [コーチ] 須田 喜照、栗谷 俊輝

部の施設 川田『未来の森』運動公園 野球場 → p.32-33 ㊦

## Schedule 年間スケジュール

4~5月	関甲新学生野球連盟春季リーグ
6月	全日本大学野球選手権
6~7月	関甲新学生野球連盟新人戦
9~10月	関甲新学生野球連盟秋季リーグ 横浜市長杯争奪関東地区大学野球選手権
10~11月	関甲新学生野球連盟オタムカップ

## Point クラブのアピールポイント

私たちの野球部は、自主性とチームワークを軸に、常に高いレベルをめざして活動しています。指示を待つのではなく、選手一人ひとりが自ら考え、判断し、行動する野球を徹底しています。学年や立場にとらわれず意見を交わし合える環境の中で、個性と強みを最大限に発揮。充実した設備とジム環境を活かし、日々の練習から妥協なく自分と向き合い、勝利にこだわる集団です。





CSC HP / テニス部 女子



テニス部 女子 インスタグラム

GALAXIES

# テニス部 女子

## Slogan 《「大学日本一」&「世界ランキング取得」

強化指定 | 2006年



| 監督 | 三好 勲

テニスはプロ・アマを問わない競技のため、ランキングによって実力が示されます。大学のテニスは夏のインカレや秋のリーグ戦など短期間で多くの試合をこなさなければならず、体力や精神力も含めた複合的な力が必要です。「大学日本一」という目標達成のため、個々の選手の引き出しを増やし、相手の変化に応じて戦術・戦略を変えられる強さを身につけるべく実践を意識した練習を重ねています。



| 主将 | 長谷川 美愛 スポーツ科学部4年

チーム全体が前向きな雰囲気です。部活に取り組めるよう、みんなとしっかりコミュニケーションをとることを意識しています。部活内の雰囲気はとにかく明るく、学年関係なく全員で盛り上げられるチームです。きつい練習もみんなで切磋琢磨し、笑顔で楽しみながら活動しています。環境にも恵まれていてコートは8面あり、指導者の方から常にアドバイスをいただけるのも魅力の一つです。

指導者 [部長] 小山 さなえ [総監督] 富岡 信也

部の施設 横根テニス場 → p.32-33 ⑩

## Schedule 年間スケジュール

4~5月	関東学生テニストーナメント
8月	全日本学生室内テニス選手権
9月	関東大学テニスリーグ戦
11月	関東学生テニス選手権
12月	全日本学生テニス選手権 全日本選手権大会
2月	関東学生新進テニス選手権
3月	甲府国際オープンテニス

## Point クラブのアピールポイント

全国から集まった個性豊かな仲間と互いに励まし合いながら最後までやり切る雰囲気が、このチーム最大の強みです。甲府国際オープンテニスの運営にも関わり、世界各国の選手の試合を間近で見ることが競技への理解と学びを深めています。卒業後は実業団やスポーツメーカー、教育現場、一般企業など幅広い進路に進んでいます。

- ・個人成績  
全日本学生テニス選手権 シングルス準優勝(2014)  
全日本学生室内テニス選手権 シングルス優勝(2014)  
全日本学生テニス選手権 シングルス3位(2025)
- ・団体戦績  
全日本大学王座決定試合 準優勝(2014)  
関東大学テニスリーグ戦2部 優勝 1部昇格(2025)



CSC HP / ソフトボール部 女子



ソフトボール部 女子 インスタグラム

GALAXIES

# ソフトボール部 女子

## Slogan 《B・E・A・T (Belief・Execution・Aggressiveness・Thoroughness)

強化指定 | 2008年



| 部長・監督 | 清水 正

成長至上主義を心がけ、明るく楽しく、誰からも愛される強いチームづくりをめざしています。その実現に向け、一人ひとりが日々の生活から練習や試合に際して具現化し、自立していくことが大切です。入部当初は自信がなくても、知らず知らずのうちに明るく自立したたくましい人材へ成長できる環境がここにはあります。それが競技力の向上につながり、自ずと結果がついてくるのが山梨学院大学です。



| 主将 | 小宮 祐希 スポーツ科学部4年

人工芝グラウンドや充実した寮などの施設も整っており、ソフトボールに打ち込める環境が整備されています。選手一人ひとりが日本一の熱量と主体性をもって練習に打ち込み、「考えるソフトボール」を実践しているのも魅力の一つです。上下の仲は良好で、先輩後輩関係なく互いに高め合い、グラウンドでは「ありがとう」の感謝の言葉が絶えません。チームのために思った行動が多くみられます。

指導者 [コーチ] 林 里奈

部の施設 砂田ツインソフトボール場 → p.32-33 ⑪

## Schedule 年間スケジュール

5月	関東学生女子ソフトボール春季リーグ戦(1部)
6月	全日本総合女子ソフトボール選手権関東地区予選会
7月	関東学生女子ソフトボール選手権大会 (全日本大学女子ソフトボール選手権地区予選会)
9月	東日本大学女子ソフトボール選手権 皇后杯全日本総合女子ソフトボール選手権
10月	文部科学大臣杯全日本大学女子ソフトボール選手権
10~11月	関東学生女子ソフトボール秋季リーグ戦(1部)
11月	関東大学ソフトボール選手権
11~12月	関東大学選抜女子リーグ戦(Aリーグ)

## Point クラブのアピールポイント

- ・高い目標意識  
インカレ優勝(大学日本一)を目標に掲げ結果だけでなく、日々の行動から日本一を意識して取り組んでいます。
- ・立場や学年を超えた意見交流ができる環境  
指導者、選手ともに立場や学年に関係なく、意見を伝えあえる関係性があり、気づいたことをその場で共有できる為、課題の修正や成長のスピードが速いことが強みです。
- ・競技と生活を結びつけたチーム作り  
ソフトボールだけでなく、日常生活の過ごし方や振る舞いも競技力の向上につながると考え、競技と生活の両面から日本一をめざしています。
- ・愛される人、愛されるチーム作り  
競技力だけでなく、人としての在り方を大切にし、応援して下さる方々から個人としてもチームとしても愛されることをめざしています。





# バスケットボール部 女子



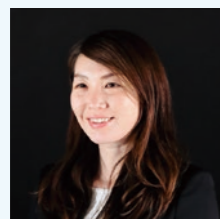
CSC HP  
バスケットボール部 女子



バスケットボール部 女子  
Instagram

## Slogan 《 常勝常笑

強化指定 | 2008年



監督 | 五十美 林

競技に打ち込める素晴らしい環境があり、仲間とともに苦しい練習も明るく乗り越える前向きな雰囲気。指導者としては、選手の個性を理解し、チームの目標達成に向けて協力できる環境を整えることを心がけています。選手一人ひとりが自主的に考え、行動できる力を身につけるために、技術向上だけでなく、社会に出てからも通用する人材育成にも力を入れています。



主将 | 穂波 梨桜 経営学部3年

個人の課題とチームの課題に向き合い、目標達成のために学年関係なく声をかけ、切磋琢磨しながら互いに高め合える部活動をめざしています。日々の練習では派手なプレーだけでなく、ディフェンスやルーズボールなども大切に、ミスしても前向きな言葉をかけて積極的にプレーしています。仲間と支え合いながら困難を乗り越えチーム一丸となって戦う姿もこの部の魅力です。

指導者 [部長] 齋藤 真美 [コーチ] 外村 悠貴 [トレーナー] 伊藤 美和子

部の施設 古屋記念堂→p.32-33 ㊦

## Schedule 年間スケジュール

4~5月	関東大学女子バスケットボール選手権
5月	山梨県社会人バスケットボール連盟選手権 (皇后杯全日本バスケットボール選手権予選会)
5~6月	関東大学女子バスケットボール新人戦
7月	全日本大学バスケットボール新人戦 皇后杯全日本バスケットボール選手権山梨県代表決定トーナメント
9月	関東大学女子バスケットボールリーグ戦 皇后杯全日本バスケットボール選手権・1次ラウンド
11月	皇后杯全日本バスケットボール選手権・2次ラウンド
11~12月	全日本大学バスケットボール選手権
1月	皇后杯全日本バスケットボール選手権・ファイナルラウンド

## Point クラブのアピールポイント

- ・全国大会(全日本大学バスケットボール選手権大会)への出場実績を有し、常に全国レベルでの競技力向上をめざした強化を行っています。
- ・卒業後は、実業団チームへの加入や一般企業への就職など、競技と学業の両立を活かした多様な進路実績があります。
- ・部員数が多い環境を強みと捉え、個々が責任ある役割を担うことで、主体性や協調性を育むチームづくりを行っています。
- ・競技活動を通じて、社会で必要とされるマネジメント力やコミュニケーション力の育成にもつなげています。



# バスケットボール部 男子



CSC HP  
バスケットボール部 男子



バスケットボール部 男子  
Instagram

## Slogan 《 堅忍不拔

強化指定 | 2014年



監督 | 古田 悟

高い基準を設定し、その目標に向かって個人・チームが成長できる環境づくりを意識しています。そのためにはチームスポーツとして、それぞれの役割を理解し、協力しながら、掲げた目標を達成することが重要です。自主性をもってバスケットボールに取り組むことで、私生活や学業などにおいても自分たちで判断できるようになり、4年後、社会人になる時に向けての人間力向上につなげていきます。



主将 | 中村 千颯 スポーツ科学部4年

選手・スタッフともに学生が主体となっているため「勝つためには何が必要なのか」を常に考え、高いレベルで練習に取り組んでいます。学年関係なく意見を出し合い、プレー中はぶつかり合うこともありますが、コート外では仲がよいのも特徴。昨年、男子バスケットボール部専用の体育館ができました。バスケットボールはもちろん、ウエイトトレーニングも集中して行うことができます。

指導者 [部長] 片田 興 [コーチ] 土家 拓大 [トレーナー] 佐々部 孝紀、竹内 大輔 [ドクター] 富田 勇希

部の施設 第2体育館→p.32-33 ㊦

## Schedule 年間スケジュール

5月	関東大学バスケットボール選手権
6月	関東大学バスケットボール新人戦
7月	全国大学バスケットボール新人戦
8~10月	関東大学バスケットボールリーグ戦
11月	天皇杯全日本バスケットボール選手権
12月	全日本大学バスケットボール選手権
2月	全日本社会人バスケットボール選手権

## Point クラブのアピールポイント

- ・2部優勝、1部昇格  
昨年度の悔しさをバネに、リーグ戦では全勝優勝の目標を掲げチーム一丸となり全力で戦い抜きました。惜しくも全勝は逃してしまいましたが、2部優勝を実現し、その後の入れ替え戦では見事に勝利し1部昇格を果たしました。
- ・インカレ出場  
リーグ戦の結果に伴い、インカレ出場権を手にすることができました。練習も全国レベルの強度で行うことができ、選手一人ひとりの意識はもちろん、チーム全体を通して確実な成長を遂げました。



現状に誰も満足することなく、さらなる高みをめざす成長の途上にあります。



GALAXIES

# サッカー部 男子



CSC HP / サッカー部 男子



サッカー部 男子 Instagram

**Slogan** 》人としてアスリートとして成長し続け、勇往邁進に「大学の頂点」をめざす

強化指定 | 2009年



| 部長・監督 | 岩淵 弘幹

人としてアスリートとして成長し続け、勇往邁進に「大学の頂点」をめざしています。『大学日本一』『プロ養成所』『社会で活躍できる人材育成』を目標に指導者全員で力を合わせて育成に取り組みます。また、山梨学院大学は大学サッカーにおいて、日本一の環境です。高級な人工芝グラウンド2面、クラブハウスには55人収容のロッカールーム2室、トレーニングルームなどがそろっています。



| 主将 | 金津 力輝 スポーツ科学部4年

人工芝2面のピッチと筋トレルームがあり、サッカーに集中できる環境で日々トレーニングをしています。学年関係なく仲が良く、下級生でも思ったことを発信できる雰囲気があるのが当部の魅力の一つです。今年の目標は、関東大学リーグ戦3部で優勝して2部に昇格することと、総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント大会に出場すること。対話を大切にしながら、勝利をめざします。

**指導者** [総監督] 横森 巧 [ヘッドコーチ] 石川 邦明 [コーチ] 新井 崇之、川邊 裕紀、福與 充、東 大樹 [GKコーチ] 岸川 義隆、岡 大生、宮坂 昌樹、ファーガソン アリスター [トレーナー] 安松 裕城、林 政鷹

**部の施設** 川田ツインサッカー場 → p.32-33 ⑬

## Schedule 年間スケジュール

【GALAXIES】	4~11月	JR東日本カップ 関東大学サッカーリーグ(全22節)
	6月	「アミノバイタル」カップ関東大学サッカートーナメント
	11月	関東大学サッカーリーグ 入替戦
【PEGASUS】	4~9月	山梨県社会人1部リーグ(全14節)
	4~5月	山梨県社会人サッカー選手権(天皇杯JFA日本サッカー選手権代表予選)
	5月	天皇杯JFA日本サッカー選手権
	6月	全国社会人サッカー選手権・関東予選
	11月	関東社会人サッカー大会
【SIRIUS】	4~11月	関東大学サッカーリーグ新人戦
【PROCYON】	4~11月	インディペンデンスリーグ関東1部
【ORIONS】 【NOVA】	4~11月	インディペンデンスリーグ関東2部

## Point クラブのアピールポイント

自然素材を充填剤にした人工芝グラウンド2面と幅68mのクラブハウス(筋トレルーム、シャワー、トイレを完備)は、大学サッカー日本一の環境です。各カテゴリーを、監督とGKコーチの2名が担当しています。また、トレーナー2名が怪我人を担当し、ヴァンフォーレ甲府のチームドクターと連携し、メディカル体制も整っています。また、2023年以降は毎年Jリーグを輩出しています。パリオリンピックの日本U-23代表平野悠をはじめ、J1・J2・J3およびJFLでプレーしています。



GALAXIES

# サッカー部 女子



CSC HP / サッカー部 女子



サッカー部 女子 Instagram

**Slogan** 》Now is the time! 今がその時だ! その日その時その瞬間に全力を注ごう

強化指定 | 2014年



| 部長・監督 | 村上 裕子

「自律して自立する」という考えをベースに、サッカーを通して主体性と協調性を学び、行動力・発信力のある大人への成長を大事にしています。「Now is the time!」を合言葉に、いかなる時も、今やるべきことに全力を注ぐのがこだわりです。タフで明るく、素直な選手たちの毎日は「情熱」と「本気」の日々。一人ひとりが常に考えて行動できるように、目標に向かって練習に取り組んでいます。



| 主将 | 一瀬 葵夢 スポーツ科学部4年

試合や練習だけでなく、ピッチ外での活動からも多くのことを学べる部です。一人ひとりがチームの一員としての役割をもってリーグ戦のホーム運営などにも主体的に関わり、社会性を身につけることができます。現在の目標は、全日本大学女子サッカー選手権大会において2連覇することです。私たちにしかできない連覇のために、サッカーにも個にも向き合う時間を大切にに取り組んでいます。

**指導者** [総監督] 横森 巧 [コーチ] 大石 沙弥香、早坂 龍之介、伊藤 直人 [トレーナー] 川田 綾乃、小林 由真

**部の施設** 向町サッカー場 → p.32-33 ⑭

## Schedule 年間スケジュール

4~11月	関東大学女子サッカーリーグ(1部)
	関東女子サッカーリーグ(1部)
8~9月	皇后杯関東女子サッカー選手権
11~12月	皇后杯JFA全日本女子サッカー選手権
12~1月	全日本大学女子サッカー選手権

## Point クラブのアピールポイント

2022年度のインカレ決勝初進出から4年連続でインカレ決勝を戦い、2度の優勝を果たしています。部員数は約70名と多いですが、公式戦出場機会を大切にしています。選手1人1人のサッカーへの向き合い方や年間のリーグ戦を通して、経験値が個人としてもチームとしても大きく成長していると感じています。スタッフは、選手たちに寄り添い愛情と情熱をもって指導しています。

また、大学生のうちにWEリーグ(プロリーグ)へ特別指定選手として登録され、プロの公式戦に出場しており、卒業後の進路として、プロチームへの内定者を多く送り出しています。





GALAXIES

# 空手道部



CSC HP / 空手道部



空手道部 Instagram

GALAXIES

# ゴルフ部



CSC HP / ゴルフ部



ゴルフ部 Instagram

## Slogan 《常に歴代最高を目指す》

強化指定 | 2009年



| 部長・監督 | 田中 剛

団体戦と個人戦がある空手道競技。団結心と自立心を養うために、一人ひとりの能力・個性に合わせた指導を心がけています。また、武道の精神を重んじ、真剣味に徹しながらも、練習外では笑顔の絶えない部活です。練習を重ねたことで高校生までの戦績を上回り、全日本選手権や世界大会での入賞、日本代表になっている学生もいます。各々が研究し、学び、自己研鑽を積める環境です。



| 主将 | 生田 晃 スポーツ科学部4年

自由度の高い練習環境が魅力の一つです。決められたメニューだけでなく、自分に必要な練習を考え、主体的に行動することで自主性が身につきます。監督は選手一人ひとりの課題に丁寧に寄り添い、試合で勝つための具体的なアドバイスをしてくださるため、安心して練習に打ち込みます。個人戦・団体戦のいずれか、または両方で日本一を達成し、「歴代最高の山梨学院」をめざします。

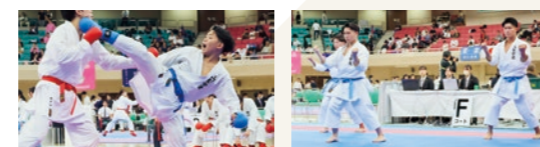
部の施設 空手道場/樹徳館 → p.32-33 ⑩

## Schedule 年間スケジュール

5月	東日本大学空手道選手権(男子組手、女子組手) 関東学生空手道選手権(男女個人形、男女個人組手)
7月	全日本学生空手道選手権
8月	夏合宿(福島県)
10月	関東大学空手道選手権 関東学生空手道体重別選手権
11月	全日本大学空手道選手権
12月	全日本空手道選手権
1月	空手1シリーズA世界大会
2月	全日本空手道連盟ナショナルチーム選手選考会 全日本空手道体重別選手権大会

## Point クラブのアピールポイント

- ・練習や設備など、競技に集中できる環境が整っており、日々高い意識で練習に取り組んでいます。
- ・向上心の高い選手が多いことも強みであり、一方的な上下関係にとらわれず、互いに指摘し合い、切磋琢磨しながら成長できる雰囲気があります。
- ・男女組手チーム、男女形チームの4チームが、毎年常に全日本大学選手権大会に出場しています。
- ・日本代表選手、日本代表チームを輩出しています。近年は卒業後に実業団で活躍しています。



## Slogan 《チーム力》

強化指定 | 2015年



| 監督 | 佐藤 巧

ゴルフは「紳士のスポーツ」と言われています。審判がない中プレイヤー自身が規則を守り、周りへの心配りといったマナーやスポーツマンシップが重要視されているからです。そのためクラブ内の指導では技術だけでなく、人間性が豊かになるよう配慮しています。提携コースは10コースあり、ラウンド練習できる環境も充実。現在、20名ほどの本学出身者がプロゴルファーとして活躍しています。



| 主将 | 加野 大葵 スポーツ科学部2年

当部は関東1部リーグ5位や全国大学対抗出場など、強豪校としての実績をもつ伝統あるチームです。練習を行う班は固定せず、ローテーション制を取り入れることで、学年や男女を問わず全員が関わって合える環境を整えています。歴代の先輩方が築いてきた土台や多くの方々からの支えから成り立っていることへの感謝を忘れずに、チームの一体感を高めながら結果を残すことが目標です。

指導者 [部長] 谷口 裕美子

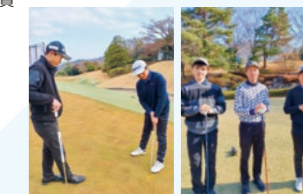
部の施設 横根ゴルフ練習場 → p.32-33 ⑪

## Schedule 年間スケジュール

4~11月	関東学生ゴルフ連盟月例会
5月	関東大学春季リーグブロック対抗戦
6月	関東学生ゴルフ選手権予選会
7月	関東学生ゴルフ選手権決勝
9月	関東大学秋季リーグブロック対抗戦 常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権関東予選会
10月	常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権関東決勝 文部科学大臣杯争奪日本学生ゴルフ王座決定戦関東予選会
11月	全日本大学ゴルフスーパーリーグ 会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権

## Point クラブのアピールポイント

かつては男子Aブロック、女子Bブロックに所属した実績を持ち、現在は古豪復活に向けて再始動の真っ只中にあります。練習環境は大きな魅力の一つであり、提携コースが多く、寮からも近いため、いつでも練習が可能です。また、月に一度、本学を卒業したプロとラウンド練習を行っています。技術面はもちろん、試合に臨む姿勢や考え方など貴重な指導を受けることができます。卒業生の主な就職(進路)先としては、ゴルフ関係(競技者・指導者・メーカー等)が8割、その他は公務員や民間企業となっています。





GALAXIES

# バレーボール部 女子



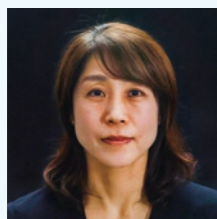
CSC HP / バレーボール部 女子



バレーボール部 女子 Instagram

**Slogan** 》伸びしろ以上の成長を見せて上位リーグへ駆け上がる

強化指定 | 2016年



監督 | 岡野 弘子

バレーボールを通じて努力・主体性・考える力・感謝する心・人間力を養い、社会に貢献できる選手の育成に努めています。明るい雰囲気のもと、コミュニケーションを密にとれるチームワークのよさが最大の魅力。組織力で勝負することを意識し、各セクションが責任ある行動を心がけています。明確に設定した目標に向けて常にチャレンジすることを大切に、日本一を狙えるチームをつくりたいです。



主将 | 鈴木 愛子 スポーツ科学部4年

同学年でも他学年でも、プレーの内容や気づいたことを言やすく、活気のある環境です。毎日の練習が「勝つことができる」という根拠や自信につながるよう、一人ひとりが努力しています。部活ではバレーボールに真剣に取り組み、休みの日は思いっきり遊んだり体を休めたりするなど、プライベートとのメリハリをしっかりとつけることで練習の集中力を高めることができているチームです。

指導者 [部長] 安田 真 [コーチ] 飯塚 駿

部の施設 ISS多目的実習室→p.32-33 18

## Schedule 年間スケジュール

4~5月	関東大学バレーボール春季リーグ戦
6月	東日本バレーボール大学選手権
7月	天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権 山梨県ラウンド
9~10月	関東大学バレーボール秋季リーグ戦
12月	秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権

## Point クラブのアピールポイント

本クラブでは、在学中に海外リーグに挑戦する学生もおり、技術向上だけでなく異文化体験や国際感覚の習得といった貴重な経験を積むことができる環境が整っています。また、卒業後には毎年Vリーグで活躍する選手を輩出するなど競技レベルも向上しており、選手一人一人の可能性を広げ、夢の実現を支援する体制が整っています。バレーボールを通じて、技術だけでなく人間力を磨き、社会で活躍できる力を養っています。



GALAXIES

# バレーボール部 男子



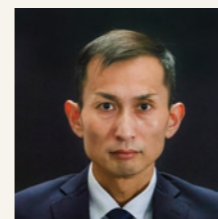
CSC HP / バレーボール部 男子



バレーボール部 男子 Instagram

**Slogan** 》勝つための行動が人を育て、人の成長がチームを強くする

強化指定 | 2018年



監督 | 伊東 克明

学業を最優先とし、バレーボールを通じて社会に貢献できる人材の育成を目標としています。そのために大切なのは、与えられたことのみを行うのではなく、自ら考え選択し、行動することです。自律的に判断して行動に移せるよう指導陣がサポートし、プロセスを大切にしながら日々の活動に取り組んでいます。互いに一人の人間としてリスペクトし、皆でより良いものを作り上げていくクラブです。



主将 | 平松 陸哉 スポーツ科学部4年

部員一人ひとりが「チームのために何ができるか」を考え、個人の成長はもちろん、チームの成長につながる努力を重ねています。勝つための技術を磨くだけでなく、人としてどうあるべきかを大切にしているのが特徴です。高い目標に本気で挑み続ける中で、責任感や考える力、仲間と向き合う姿勢が自然と身につきます。社会に出た時に自信をもって胸を張れる、「カッコいい大人」に近づける環境です。

指導者 [部長] 安田 真 [総監督] 三井 勇 [コーチ] 福山 汰一 [トレーナー] 辻 直幸

部の施設 ISS多目的実習室→p.32-33 18

## Schedule 年間スケジュール

4~5月	関東大学バレーボール春季リーグ戦(2部)
6月	東日本バレーボール大学選手権 全日本バレーボールクラブ選手権 山梨県予選
7月	天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権 山梨県ラウンド
8月	国民スポーツ大会 関東ブロック予選 全日本バレーボールクラブ選手権
9~10月	関東大学バレーボール秋季リーグ戦(2部) 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権 関東ブロックラウンド
12月	秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権

## Point クラブのアピールポイント

実績や経験に関係なく、皆がチームの勝利をめざし、自らの役割に責任をもって行動しています。バレーボールのスキルアップのみならず、学生の主体性を育み、他の学生の模範となり、社会で活躍できる人間の育成をめざしています。当部には約60名の部員が所属していますが、2チームにカテゴリー分けし、数多くの公式戦に出場できるよう活動しています。関東2部リーグに所属しており、近年では優勝争いに絡む力をつけてきています。卒業後も実業団チームにてバレーボール活動を継続したり、教員となりバレーボールの指導に携わる卒業生を輩出しています。



強化育成クラブの練習拠点となる競技施設の多くは、キャンパス内や周辺にあり、学業とクラブ活動の両立がしやすい環境にあります。



### ④川田『未来の森』運動公園 陸上競技場

陸上競技部のホームグラウンド。400mトラック6レーンは全天候型のウレタン舗装を採用。外周1kmのジョギングコースも併設しています。



### ⑨川田『未来の森』運動公園 野球場

川田『未来の森』運動公園内にある野球場をホームグラウンドとして使用。両翼95m、センター120mの全面人工芝でナイター設備も完備しています。



### ⑭川田ツインサッカー場

人工芝仕様のFIFA規格のフィールド(105.0m×68.0m)2面を有し、ナイター設備やトレーニング走路、クラブハウスなども完備されています。



### ⑤ホッケースタジアム

メインとサブのフィールドを有する全面人工芝のホッケー専用スタジアム。国内の大学施設としては唯一の日本オリンピック委員会(JOC)強化センターの認定施設です。



### ⑩横根テニス場

2006年完成。全面ハードコートでナイター設備も備わっています。国際級の公式試合も開催可能です。



### ⑮向町サッカー場

キャンパスからほど近い場所にある専用サッカー場。フィールドはすべて人工芝が敷かれ、クラブハウス・ナイター設備も整っています。



### ①レスリング場/樹徳館

国際規格に対応した広さがあり、国際的な公式試合にも使用することができます。



### ⑥柔道場/樹徳館

340畳のスペースがある2階を男子柔道場として使用しています。国際的な公式試合にも使用可能です。



### ⑪砂田ツインソフトボール場

キャンパスと目と鼻の先、城東大橋のたもとにあるソフトボール専用グラウンドです。



### ⑯空手道場/樹徳館

640㎡もの広さがある本格的な道場。館内には更衣室・シャワー室・師範室なども設置されています。



### ②トレーニングルーム(Annex)

スケート部専用のトレーニングルーム。氷上トレーニングは北海道・長野・山梨のスケートリンクが拠点となります。



### ⑦柔道場/樹徳館

144畳のスペースがある1階を女子柔道場として使用しています。国際的な公式試合にも使用可能です。



### ⑫古屋記念堂

創立者の名を冠したドーム型の多目的施設。広さは県内屈指で、国際的なスポーツ大会にも使用されたことがあります。



### ⑰横根ゴルフ練習場

ティーショットだけでなくバンカーショットやアプローチ、パターなど多彩かつ実践的な練習ができるよう設計されており、ナイター設備も完備しています。



### ③和戸ラグビー場

全面人工芝のラグビースタジアム。クラブハウスにはウエイトトレーニング施設やミーティングルームも設置されています。



### ⑧シドニー記念水泳場

25m×6レーンのハイテク機能満載の短水路屋内プールは、4面ガラス張りでも明るく開放感あふれる造りとなっています。



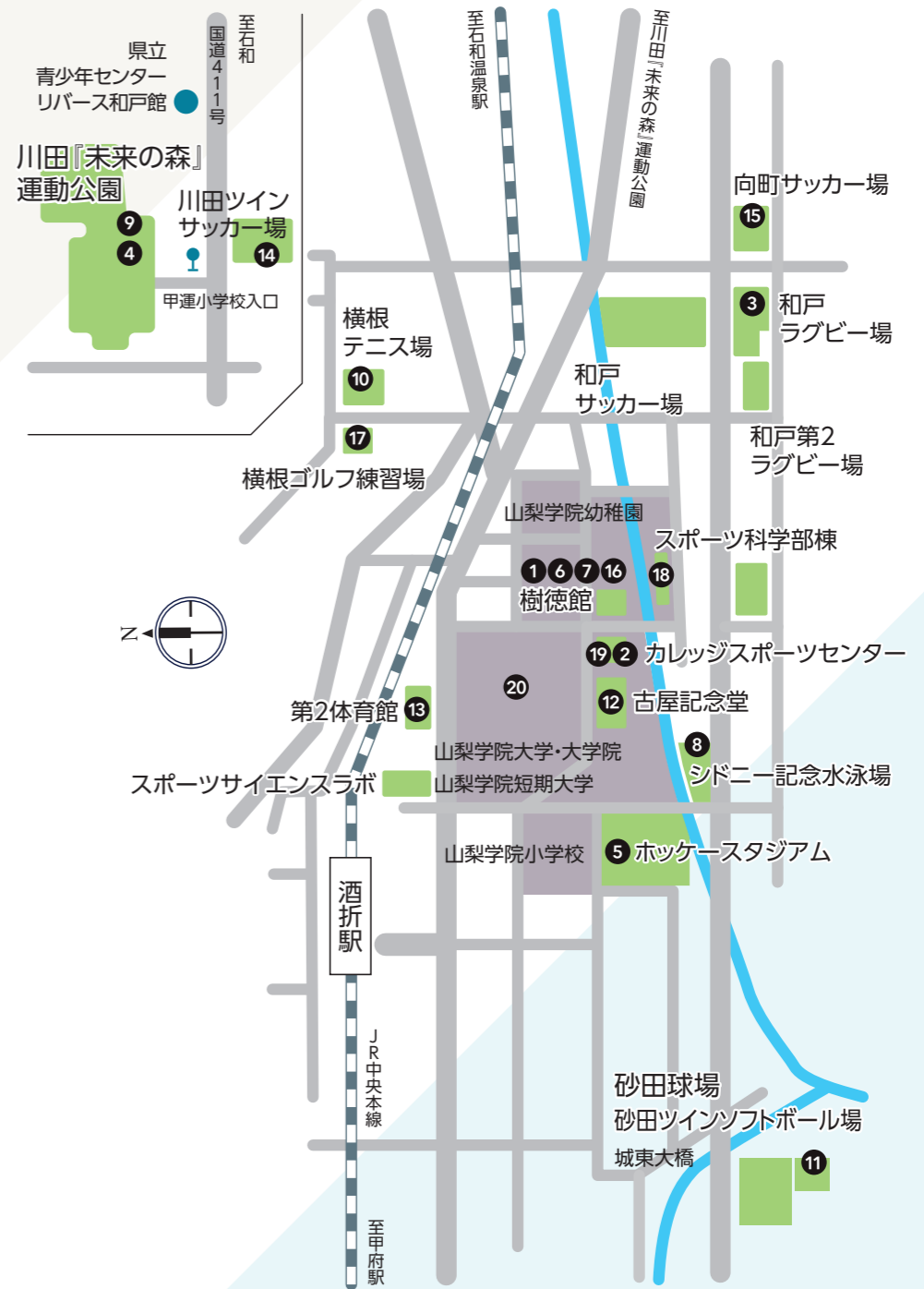
### ⑬第2体育館

2025年に完成した大学・高校の男子バスケットボール練習拠点です。公式戦にも使用可能です。



### ⑩ISS多目的実習室

2016年に完成したスポーツ科学部棟にある体育館。3台の常設カメラがあり、再生遅延システムを用いて選手のスパイクフォームやフォームーションを確認しながら練習できます。



### ⑫カレッジスポーツセンター (B1F・トレーニングルーム)



### ⑳新学生食堂棟 (2F・アスリート食堂)